

🇧🇷 ブラジルの金融市場動向 Weekly Report

2018年9月10日

【2018年9月1日～2018年9月7日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のブラジル・レアルは、対円、対米ドルともに下落しました。また、2年国債金利は低下しました。中国に対して追加関税を課す用意があるとトランプ米国大統領が発言するなど、貿易摩擦に対する懸念が引き続き新興国市場への重しとなっています。

経済指標では、鉱工業生産やIPCAインフレ率の発表がありました。鉱工業生産は市場予想を上回ったほか、IPCAインフレ率では市場予想を下回る物価の伸びが示されました。

大統領選挙に関しては、候補者のボウソナロ氏が遊説中に刺されて重傷を負う事件がありました。同氏はその後意識を取り戻し、容体は安定していると報じられています。ただ、当面は入院するとみられるほか、今後も選挙戦を継続するかどうかは明言していません。

また、収監中のルラ氏について、大統領選挙への出馬を認めないとの判決を受けてルラ陣営が不服申し立てをしていましたが、この申し立ては退けられました。

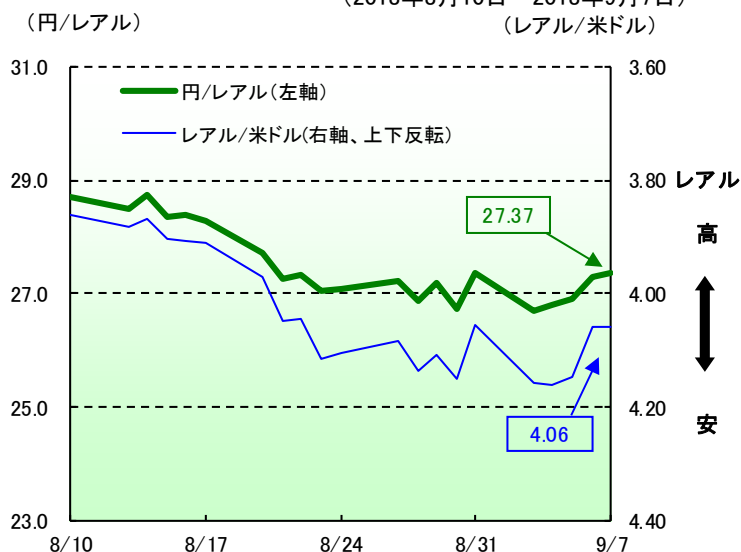
【2】今週の見通し

今週は、小売売上高などの経済指標が公表される予定です。

大統領選挙に関しては、ルラ氏が大統領選挙への出馬を認められなかったことを受けて、PT(労働者党)が11日(現地、以下同様)までに候補者変更の手続きを行う予定です。また、今週は複数の調査会社から最新の世論調査が公表される予定となっていますが、今回の調査ではルラ氏を除いた結果のみが示されることとなっています。9日にも候補者によるテレビ討論会が行われるなど選挙キャンペーンは着々と進んでおり、どの候補者が支持を伸ばせるか、目が離せません。また、ボウソナロ氏は現時点で優位な状況にあるとみられるだけに、同氏の容体と選挙戦継続の可否には注目です。

【ブラジル・レアル 為替推移】

(2018年8月10日～2018年9月7日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【ブラジル 金利推移】

(2018年8月10日～2018年9月7日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。
- 当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>